



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body strong in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP NEWS

東海大学付属推薦制度 特別奨励・特別学力(新設)推薦内定!! 173名の内定、おめでとう



「特別奨励入学制度」で内定した40名の栄えある笑顔

「特別奨励入学制度・特別学力推薦」による内定者173名

今年度から、従来の付属推薦制度に加えて「特別学力推薦」が始まりました。

「特別奨励入学制度」で40名、新しい「特別学力推薦」で133名、合計173名の3年生が6月のうちに東海大学への進学が内定しました。また、特別奨励入学制度による内定者には大学進学後、25万円の奨学金が授与されることになっており、二重の喜びを得ることになります。

東海大学の付属高校の大きな特色の1つは、大学への入学内定がこの時期から始まることです。一部の例外はありますが、自分が志望するどの学科へも進学することができます。「特別奨励入学制度」や「特別学力推薦」への出願条件は、①東海大学の建学の精神、および教育目標を理解していること。②人物が優秀であること。③大学入学後も諸活動に惜しまず努力する意志のあること。④学園基礎学力定着度試験での成

績が上位であること。⑤1・2学年の学業成績が優秀であること。以上の5点です。さらに、出願にあたって作成する進学志望先の学科を選んだ「志望理由書」などの資料をもとに、総合的に審査され、6月に内定者が決定されます。ただし、「医学部・看護系学科・芸術系学科・航空操縦学専攻」などは、8月に適性審査が実施されますので内定は9月になります。9月に行われる学園基礎学力総合試験の結果等をもとに、他の内部推薦制度による志望者も含めて10月上旬には決定されます。

また、成績優秀で希望する生徒は、後期から始まる体験留学に参加でき、科目等履修生として大学進学後に単位が認定されます。

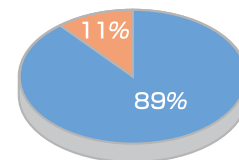
1・2年生の皆さんも是非、これらの制度を利用して、自分が志望する学部・学科への進学を勝ちとってほしいと思います。

「東海大学特別奨励入学制度・特別学力推薦」

173名の内定、おめでとう

新しい「東海大学」は、全国10キャンパスに19学部85学科・専攻・課程、専門職大学院2研究科、大学院21研究科をもつ総合大学としてスタートしました。今年も教育や研究活動はもとより、大学のチームで初の「ル・マン24時間耐久レース」参戦、産学連携のチャレンジセンター講座「ジャーナリズム実践教育コース」「観光学科目」の開講などを先駆けとして、さまざまなことに取り組んでいます。そうした東海大学へ3年生の生徒の89%が付属推薦入学を希望しています。

第3学年進路志望状況



■ 付属推薦進学希望者
■ 他大学等進学希望者

東海大学特別奨励入学制度による内定者

(学部・学科順)

氏名	クラス	進学先(内定)	出身中学校
橋本 樹	2組	文学部文芸創作学科	江戸川区立松江第四中学校
高橋 千尋	10組	文学部英語文化コミュニケーション学科	足立区立第十一中学校
武田のはら	4組	文学部広報メディア学科	世田谷区立富士中学校
村田 有希	4組	文学部広報メディア学科	江戸川区立西葛西中学校
吉田 彩香	4組	文学部心理・社会学科	大田区立大森第十中学校
前田 志穂	5組	文学部心理・社会学科	横浜市立潮田中学校
胡桃澤真帆	9組	文学部心理・社会学科	北九州市立霧丘中学校
田牧 陽一	1組	政治経済学部政治学科	葛飾区立奥戸中学校
瀧 風太	3組	政治経済学部経営学科	世田谷区立八幡中学校
石川 裕子	7組	教養学部人間環境学科社会環境課程	足立区立第四中学校
吉田 未来	2組	教養学部芸術学科音楽学課程	大田区立大森第六中学校
中石 清志	3組	教養学部国際学科	大田区立馬込中学校
吉本 淳	6組	教養学部国際学科	江東区立深川第二中学校
江崎隆太郎	7組	教養学部国際学科	シンガポール日本人学校中等部
望月 美穂	9組	教養学部国際学科	品川区立大崎中学校
山田 実俊	11組	理学部数学科	横浜市立潮田中学校
伊藤 駿	7組	理学部情報数理学科	市川市立妙典中学校
高木 夏海	11組	理学部物理学科	川崎市立今井中学校
梶田 聡史	11組	理学部物理学科	渋谷区立代々木中学校
徳山 勝基	7組	情報理工学部情報科学科	葛飾区立堀切中学校
石井 有珠	2組	情報通信学部情報メディア科	江戸川区立小岩第一中学校
伊東美佐子	5組	情報通信学部情報メディア科	千葉市立真砂第一中学校
鈴木 智美	8組	情報通信学部情報メディア科	浦安市立日の出中学校
三田 誠	11組	情報通信学部情報メディア科	世田谷区立東深沢中学校
小林 紘子	10組	工学部生命化学科	品川区立荏原第五中学校
伊藤恵里香	11組	工学部生命化学科	大田区立大森東中学校
高橋 進	11組	工学部生命化学科	横浜市立橘中学校
市橋 広貴	10組	工学部応用化学科	新宿区立四谷中学校
鈴木 亜嵐	10組	工学部電気電子工学科	練馬区立光が丘第四中学校

(学部・学科順)

氏名	クラス	進学先(内定)	出身中学校
田村 一明	7組	工学部建築学科	北区立滝野川中学校
福山 晃平	5組	工学部精密工学科	中央区立晴海中学校
荒井 和貴	7組	工学部機械工学科	PL学園中学校
小野 将史	5組	工学部動力機械工学科	江戸川区立松江第六中学校
辻 みちえ	5組	開発工学部医用生体工学科	品川区立戸越台中学校
直井 雄介	11組	開発工学部医用生体工学科	宇治市立東宇治中学校
相川 航祐	10組	海洋学部海洋生物学科	北区立浮間中学校
亀井 千尋	7組	体育学部競技スポーツ学科	杉並区立荻窪中学校
藤沢奈津美	6組	体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	私立清明学園中学校
田垣 瑛士	8組	体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	大田区立馬込中学校
駒走 恵加	10組	健康科学部社会福祉学科	北区立飛鳥中学校

東海大学特別学力入学内定者

(学部・クラス順)

文学部英語文化コミュニケーション学科	山本 理恵(2組) 菅野恵里佳(3組) 赤木 花穂(4組) 星 朋美(4組) 岩田 沙織(5組)
文学部広報メディア学科	有賀 小都(1組) 鈴木 寛明(1組) 進藤 美奈(3組) 高山はるか(5組) 石野 葉々(8組)
文学部心理・社会学科	鈴木 千遥(9組) 関 つかさ(9組)
政治経済学部経営学科	岡本 彩(4組)
政治経済学部経営学科	三並 拓馬(1組) 田口 瑛菜(7組) 石川 紅葉(8組) 菊池 雄太(8組) 大場 太遥(9組) 林 恭輔(9組)
教養学部人間環境学科社会環境課程	大貫 翔平(10組) 三好 智也(10組)
教養学部人間環境学科自然環境課程	齋藤 菜央(2組) 平井 日高(2組) 笛木 一樹(2組) 齊藤 瑞貴(4組) 田中 智実(4組) 吉田 大貴(5組)
教養学部国際学科	佐藤 美季(6組) 中村 千晶(6組) 篠宮 英介(9組) 山崎 拓也(10組) 渡部 佳介(10組) 中村 鉄人(11組)
理学部情報数理学科	山本 瑛(2組) 岩崎 誠仁(5組) 天野 史織(6組) 鈴木 麻以(6組) 横山 綾乃(6組)
工学部生命化学科	平田麻梨子(8組) 齊藤 如堯(8組)
工学部建築学科	小島 翔太(6組) 小林 孝義(6組) 永瀬 奏太(6組) 塚本 卓也(10組)
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	秋山 翔平(8組) 羽二生麟太郎(8組) 小幡 哲人(11組)
体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	木村 翔(5組) 長谷地茉莉菜(7組) 佐藤 名(7組) 中林 紘美(8組) 高橋 瑛大(8組)
健康科学部社会福祉学科	三橋 琴(10組) 齊藤こゆみ(11組)
開発工学部医用生体工学科	秋元 龍太(8組) 渡部 輝亮(9組) 秋元 翔吾(11組) 小野澤和哉(11組)
海洋学部海洋生物学科	岩本 茜(2組) 八木沢 愛(2組) 小林 祥太(3組) 阿部 滯(4組) 河野 祥子(7組) 立谷 勇樹(7組)
体育学部生涯スポーツ学科	浅見 大輝(8組) 木村 亮人(10組) 間瀬 雅也(10組)
情報通信学部情報メディア学科	塚本 茹奈(2組) 鈴木 秀斗(4組) 宮澤 亜衣(8組) 井出 千尋(9組)
情報通信学部組込みソフトウェア工学科	小林 孝太(8組)
情報通信学部経営システム工学科	大橋 直樹(7組) 石川賢太郎(11組) 稲葉 裕基(11組) 鈴木 卓也(11組)
情報通信学部通信ネットワーク工学科	呉 隼乃介(3組) 上山 静香(6組) 山岸 千紘(8組) 崎山麻依子(10組)
情報通信学部情報メディア学科	大屋 茉由(5組) 星野 崇裕(5組) 林 瑞季(6組) 伊藤 直哉(6組) 中嶋 裕貴(6組) 古高 琢斗(6組)
情報通信学部組込みソフトウェア工学科	高橋いずみ(7組) 梨木 優介(8組) 四家 秀基(8組) 目黒 佳(9組) 秋草 裕作(10組) 氏家 祐貴(10組)
情報通信学部経営システム工学科	佐藤 伸暁(10組) 深澤 紳(10組) 實河原 岳(11組) 杉山 貴信(11組) 若松 英輝(11組)
情報通信学部通信ネットワーク工学科	阿左美周平(5組) 中原 正幸(5組) 渡辺 博伸(5組) 小高 知樹(7組) 田中 辰治(8組)
情報通信学部経営システム工学科	石井 佳祐(9組) 柿沼 圭吾(9組) 白石 隆平(9組) 富田 裕章(10組) 三浦 友幸(10組)
情報通信学部通信ネットワーク工学科	阿部 佑哉(1組) 岡本 直也(1組) 村瀬 成美(3組) 小林 峻也(3組) 長岡 周(4組) 平林 恵理(5組)
情報通信学部通信ネットワーク工学科	前澤 由夏(5組) 古俣 尚人(5組) 高橋 毅(5組) 山口 修平(5組) 近藤 瑠美(7組) 東野 麗華(8組)
情報通信学部通信ネットワーク工学科	小島有加里(9組) 滑澤 実佳(9組) 松尾 藍利(9組) 藤岡 元(9組) 生駒 千理(11組) 渡邊 駿(11組)
情報通信学部通信ネットワーク工学科	石田 聡史(7組) 五十嵐良輔(8組) 大谷 真輝(10組) 河口 昂太(10組) 八住 慶一(10組) 吉積 周史(10組)
情報通信学部通信ネットワーク工学科	高木 翔平(11組) 吉村 翼(11組)

内定した生徒の声



鈴木 亜嵐

工学部電気電子工学科進学内定

3年10組 練馬区立光が丘第四中学校出身

今回、3年間の勉強に対する努力が認められ、東海大学への特別奨励の内定をいただくことができました。とても嬉しく思います。

勉強と部活動の両立は、入学前に想像していたものよりもずっと難しかったです。サッカー部はハードで、家

庭学習の時間は限られていました。しかしサッカー部だから勉強ができないと言われたくなかったので、毎日の授業に集中して取り組み、宿題はできる限り休み時間で終わらせるように努力しました。大変な時期もありましたが、今考えると、好きなサッカーとの両立でなければここまで頑張ることはできなかったと思います。

しかしこの特別奨励入学内定は自分1人だけで得たものではありません。クラスメイトや先生方そして両親が支えてくれたおかげです。とても感謝しています。今まで高校生活を支えてくれた方々のためにも、残り少ない時間を大切に、大学入学後も頑張っていきたいと思います。

2008年度学校運営方針②

集会時の歌唱指導、話を聞く姿勢の徹底

私たちが入学式や卒業証書授与式、始業式・修了式、毎月の朝礼などで歌う「建学の歌」や「校歌」には、東海大学や東海大学付属高輪台高等学校・中部部の教育の指針や歴史などがぎざまざっています。

声をそろえて歌を歌う行為には、そこに集う者が気持ちを合わせ、積極的に物事に参加する気持ちを高める意味があります。式のはじめに「建学の歌」や「校歌」を、みんなが気持ちと声をそろえて歌うことによって、いっしょによい式をつくりあげようという大切な雰囲気がつくれ、その後の話をしっかりと聞く態度につながっていくのです。

入学式の時に説明されたように、東海大学のすべての付属高校の校歌は、歌詞は異なっても曲はみな同じです。春夏の全国高校野球大会に出場した時、甲子園球場に流れる付属高校の校歌を聞くと、母校を思い出す卒業生や保護者の方々も多いのではないのでしょうか。生徒も教職員も、大きな声で「建学の歌」、「校歌」が歌えるようになりたいと思います。

生徒に対する指導全般において、 教員間、教科間、学年間、分掌間等で連携を取り チームワークによる、組織的な生徒指導

昔は、授業のやり方や生徒指導の方法は、先輩教員の指導方法を見て盗めと言われました。現在でも学校によっては他の人の授業を見ることが出来ない学校もあるようです。

本校では全ての授業がオープンになっているため、誰の授業でも自由に参観することが出来ますし、中部部のTT（チーム ティーチング）型授業や、昨年から導入されたアクティブボードの出現で、授業開発はチームで取り組む条件が満たされました。また、SSH校に指定された事で、いくつかの教科がコラボレートする授業も取り入れられています。

授業のみならず、生活指導や進路指導などにおいても、学年全体、学校全体で生徒の指導にあたろうという姿勢が貫かれています。

第40回剛健旅行 新コースで実施

今回の剛健旅行はコースを変更しました。高校男子は、交通量の多い国道を通らないコースで、39.7 km (昨年よりも1.5 km減) に変更しました。高校女子と中等部は、素晴らしい景色と自然を満喫できる林道を通るコースで、高校女子 27.0 km・中等部 15.8 km (共に3.0 km増) に変更しました。

この剛健旅行は、「自然の中、長い距離を歩き通すことにより、自分への自信を持ったり、自分をみつめたり、友達と語り合ったり助け合ったりし、学校時代の忘れがたい時を過ごしてほしい」ということが目的です。スピードや順位を争うものではありませんので、全員安全には十分気をつけてゴールを目指してください。



チェックポイントでは、バーコードで通過をチェック



バラキ湖畔を余裕で通過

今年で40回の歴史があるこの剛健旅行も、警察・役所・消防署・病院などの協力によって実施できています。特に嬬恋村の方々は、この時期、キャベツの収穫で大変忙しい時期です。この忙しい時期に道路を使わせていただけることに是非感謝してほしいと思います。

また、ゴールの豚汁とおにぎりは、後援会委員のお父さんお母さんが作ってくださるものです。長い時間準備をし、みんなのために一生懸命頑張ってくれています。感謝の言葉と気持ちを忘れないでください。

最後に、嬬恋では必ず雨が降ります。しかも東京よりかなり寒いです。雨具や着替え・防寒具の用意を忘れないようにしてください。

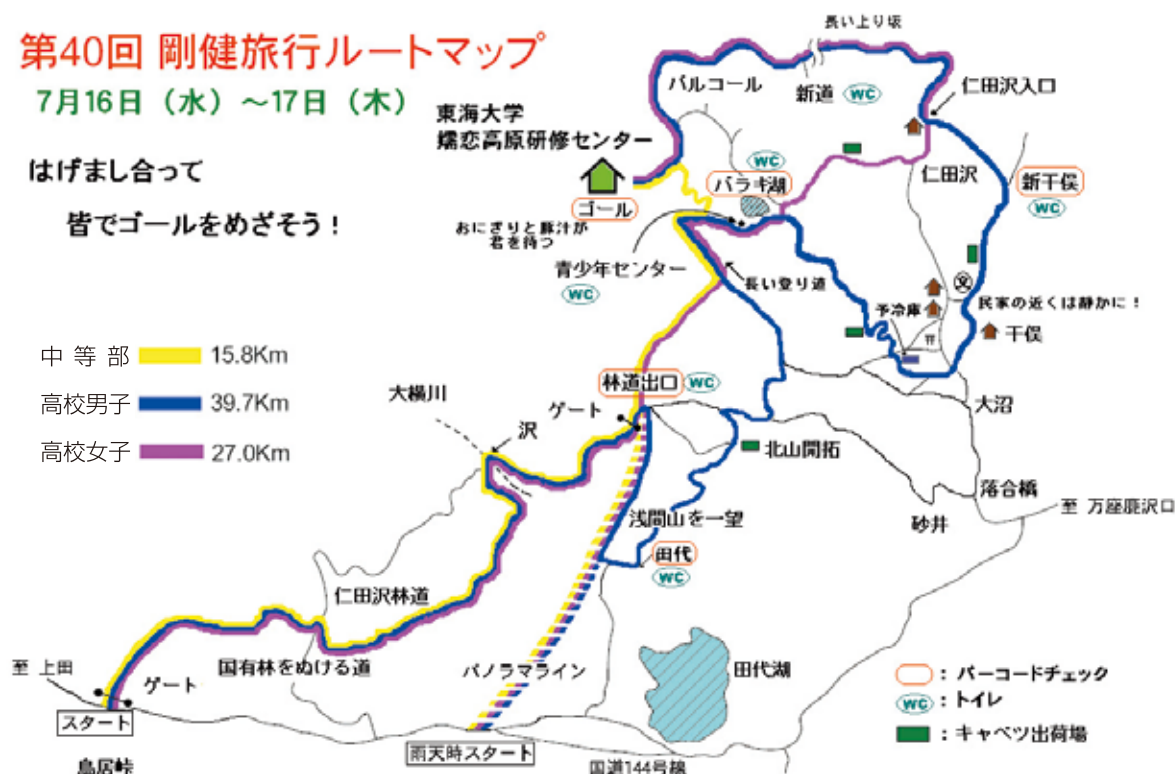
第40回 剛健旅行ルートマップ

7月16日(水)～17日(木)

はげまし合って

皆でゴールをめざそう！

中等部 15.8Km
高校男子 39.7Km
高校女子 27.0Km



2008年度第1回学校保健委員会が開催される

現在、生徒達の健康問題が複雑多様化、深刻化してきている状況にあります。社会環境・生活様式等の変化に伴いこの状況は、今後もより一層進むことが予想されます。生涯を通じて健康な生活を送るため、学校では、生徒達の生活行動をより良く改善していく資質や能力の伸長を目指して、家庭や地域社会と連携を強化した健康問題への積極的な取り組みが求められています。

学校保健委員会は、学校における様々な健康問題に適切に対処するため、家庭、地域社会等の教育力を充実する観点から、学校と家庭、地域社会を結ぶ組織として、健康の問題を研究協議し、健康づくりを推進する組織です。

本校では、学校保健委員会を毎年2回（5月・10月）開催しています。第1回学校保健委員会は5月22日（木）、校長室において以下の議題・メンバーで開催いたしました。

● 議題

- (1) 2008年度学校保健委員会委員の紹介
- (2) 保健室利用状況報告
- (3) 学校医相談日の利用状況と相談内容
- (4) 教育総合相談室の状況報告
- (5) 学校歯科医からの報告
- (6) 学校薬剤師からの報告
- (7) 中等部・高校の主な行事予定について
- (8) その他

● 構成メンバー

学校医・学校歯科医・学校薬剤師
 スクールカウンセラー
 後援会副会長・後援会監事
 校長・副校長・中等部教頭・高校教頭
 事務長・養護教諭
 中等部教頭補佐・高校教頭補佐
 学年部主任・保健体育科教諭

以上16名

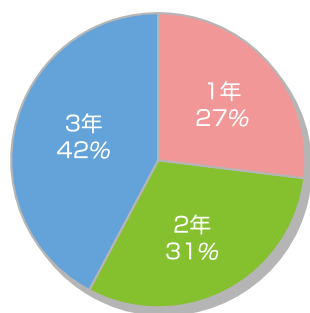
● 保健室利用状況報告の一部を紹介します。

2007年度保健室利用状況(延べ人数)

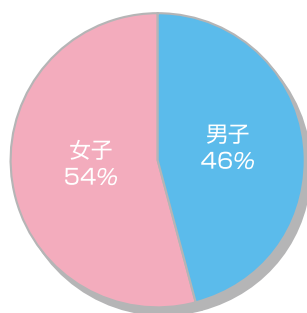
月別	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	128	225	254	159	116	351	332	210	260	199	33	2,267
外科	69	106	152	86	26	137	163	73	68	60	2	942
その他	10	21	31	16	7	35	28	10	10	16	4	188
計	207	352	437	261	149	523	523	293	338	275	39	3,397

(集計期間：2007年4月1日～2008年3月31日)

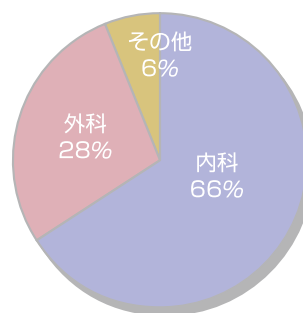
学年別利用状況



全学年利用者の男女比



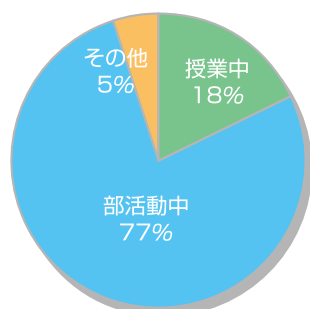
科別利用状況



学年別利用状況は、例年通り3年生が多く、男女比では、女子が多くなっています。診療科別では、風邪などの内科が6割以上を占めています。

2007年度 事故報告

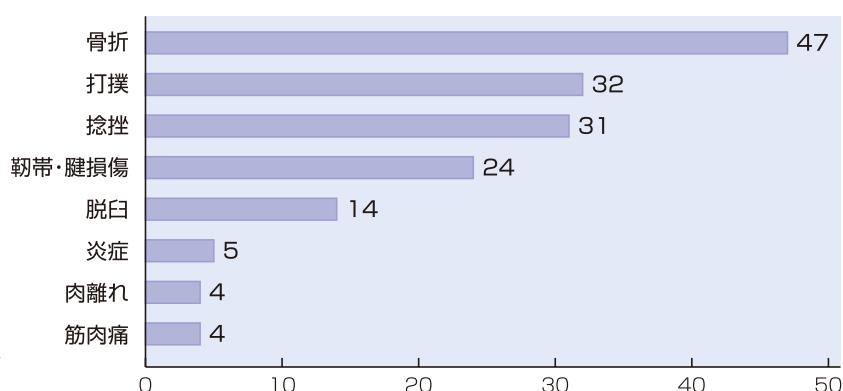
負傷の発生状況



授業中	32件
部活動中	140件
その他(行事・登校時)	9件
計	181件
(病院搬送 30件 うち4件救急車)	

主な負傷の内訳

(件数)



年間の事故報告を見ると、やはり部活動中の怪我が多いです。怪我の内訳は、骨折が最も多く、次いで打撲、捻挫となっています。

歯科検診の報告

今年度の歯科検診の結果報告では、虫歯の要治療者が1年128名(29.2%)、2年167名(38.4%)、3年98名(19.0%)となっており、学校歯科医よりこの夏休み期間中に積極的に治療するよう指導がありました。

2008年度第1回安全衛生委員会が開催される

安全衛生委員会とは

労働安全衛生法及び学校法人東海大学安全衛生規程に基づき、教職員の安全及び健康を確保するとともに快適な職場環境の形成を促進することを目的としています。

そのために、以下の項目を安全衛生委員会で推進しています。

1. 教職員健康診断の実施、健康管理や健康の保持増進を図るための対策
2. 安全又は衛生のための教育の実施
3. 危険又は健康障害を防止するための措置などの対策を実施

本校では、安全衛生委員会を毎年2回(5月・10月)開催しています。今回は5月22日(木)、校長室において以下の議題とメンバーで開催いたしました。

産業医から、教職員の健康管理のために「内臓脂肪とメタボリック症候群」を取り上げ、生活習慣病の予防と対策についてのお話がありました。

● 議題

- (1) 2008年度安全衛生委員会委員の紹介
- (2) 安全衛生委員会規程について
- (3) 産業医 状況報告
健康教育「メタボリック症候群について」
- (4) 衛生管理者状況報告
- (5) その他

● 構成メンバー

産業医(学校医) 校長・副校長
 高校教頭・中等部教頭
 事務長・衛生管理者(養護教諭)
 高校教頭補佐・中等部教頭補佐
 以上9名

中部部1学年だより

江戸東京博物館へ校外活動

中部部1学年では校外活動として江戸東京博物館に行きました。グループに分かれ、ボランティアの方の案内のもと、江戸時代と東京のさまざまな違いについて学びました。天候はすぐれませんでした、生徒たちは楽しみながら学習していました。

大江戸から

野北 春樹

1年A組 世田谷区立九品仏小学校出身

江戸東京博物館では、班に分かれて江戸時代からの展示物を見学しました。ボランティアの方が付いてくれて、展示物について話をしてくれました。説明は分かりやすく、プリントにも書き込みができました。

また、体験型になっていて、小さい子にも大人気でした。遊び感覚なのに、ちゃんと歴史の勉強になっていたような気がします。昔のものと現在のものを比べると、また格別におもしろくなります。

僕が一番、おもしろくて良い体験ができたと感じたのは、木材でできた自転車です。前のタイヤが大きく、後ろのタイヤが小さい自転車。乗ってみると、木の部分が堅く、おしりに当たって痛かったです。昔は今のよう舗装されていなかった、木の自転車ではバランスが取れず、長距離は大変だと思いました。

楽しかった校外活動

石井 雛子

1年B組 板橋区立金沢小学校出身

私は一度、江戸東京博物館に行ったことがあります。今回は班行動だったため、1人がのんびりしていると他の人もなかなか進まない、結局、一番遅くなっていました。そのため自由に見学できる時間が減ってしまい、ゆっくり見て回ることができませんでした。それでも、以前来たときとは全く景色が違い、とても楽しむことができました。

旧安田庭園を散策したときは雨が降っていたため、地面がぬかるんでいました。とても歩きにくかったので、何度も転びかけました。何回か往復して、写真の風景を探しまわりましたが、見つけたときの喜びは自分でもビックリするほど大きなものでした。しおりがピチョピチョになってしまい、字を書くのが困難になってしまいましたが、それでも夢中になって探し続けてしまいました。

とても印象に残る1日となりました。



ボランティアの方が案内して下さいました



模型がとてもわかりやすい



「4人乗りの自転車だ!」



雨で、いっそう趣ある旧安田庭園

中 等 部 2 学 年 だ よ り

日本科学未来館へ校外活動

昨年度の校外活動のテーマは「江戸」、今年度は「科学」をテーマに校外活動に向かいました。向かった先は高校のSSHクラスでも訪れている「日本科学未来館」。難しい内容でも体験コーナーによって楽しみながら学習していました。また、各人が割り当てられた分野について調べ、それをグループの友達にプレゼンテーションもしました。自分の調べたことを友達に伝えることの難しさも身につけることができ、充実した1日だったようです。

メール送信の難しさ

細波 柚花

2年A組 市原市立八幡小学校出身

中2になって初の中間試験が終わって落ち着いた頃、お台場にある日本科学未来館に行きました。日本科学未来館に行くのは初めてだったので、どういところなのか興味がありました。

日本科学未来館で、私は情報社会にあふれている便利なものについてたくさん学ぶことができました。説明してくれた方は、「兄はミスターチルドレンで弟は嵐の櫻井翔」という冗談を交えて楽しくいろいろなことを教えてくれた櫻井さんです。ここでは私達が普段使っているインターネットの中の仕組みが模型によって再現されていました。いつも何気なく使っているメールの文字や記号を送ることがこんなにも難しいことだったなんて、正直驚きました。

今現在も発展している情報社会の中で生きていくには、いろいろな仕組みを理解しないとイケないなあと改めて思いました。

未来館での体験

谷澤 希望

2年B組 川崎市立木月小学校出身

僕は、5月29日に日本科学未来館へ校外活動として行きました。日本科学未来館へは毎年のように行っていました。展示物について詳しく聞いたのは初めてだったのでとても緊張したし、とてもよく分かりました。

グループの友達のプレゼンテーションを聞いて自分が調べた以外の展示物についてもよく分かりました。最後の自由行動の時間に「エイリアン展」を見に行きました。そこはエイリアンについて詳しく説明してあり、エイリアンのミイラなどが展示してあり、とてもおもしろかったです。機会があればまたエイリアンについて詳しく調べてみたいと思わせる展示コーナーでした。去年は校外活動で江戸時代、今年は科学について学習しています。来年は何について学べるか楽しみです。



日本科学未来館に到着



わかりやすいインタプリターによる説明



友達にプレゼンテーション中



「反対側にいる人と通信できるんだ!」

高校1学年だより

先月、各クラスの級長・副級長を中心にクラス目標を決めました。どのクラスも個性があって良い目標だと思います。また学年委員会では、学年目標を決めました。充実した1年になると良いですね。お互いに頑張りましょう!!

学年
目標

はじめある学校生活・クラスの仲間との助け合い

1組

遅刻をしない、メリハリをつける、明るく・楽しく・仲良く

2組

Active, Positive, Creativeなクラス

3組

努力・充実・思いやり、そしていつでも支えあおう

4組

一致団結

5組

多くの人と100% Smileを

6組

元気ハツラツ We can make it

7組

7かよし×7組=49人

8組

授業と休み時間のメリハリをつけて、はじめのある学校生活を送る

9組

0からの出発・初心忘れず・少しずつ高みを目指そう

2組学級担任より

1年2組 学級担任 彦坂 優子

私にとって7月は、野球の東東京大会、千葉大会の日程が気になる季節です（千葉には以前勤めていた学校があるのです。野球は球場で応援するのが一番!）。高校1年生の皆さんはどうですか…？スポーツ大会や4限授業期間を終え、梅雨明けを待ちながら夏休みに思いを馳せている頃でしょうか。だから“1ヶ月前の中間試験が返却された時のことなど（とっくに？）忘れてしまっている頃”とも言えますが…。

でも、それでもいいのです。高校時代は「嫌でもやらなくてはいけないこと」「自分がやりたいこと」が日々押し寄せてくるので、忘れる→思い出す→忘れる→だんだん身についてくる…の繰り返しでしょうから。

さて、そんな繰り返しの中でも、この夏に1年生の

皆さんに提案したいことがあります！

★自分の口癖をちょっと変えてみる。

★自分を人と比べない。

「家で勉強しろってうるさく言われる」「勉強も部活も、周りは出来る奴ばかり」「頑張っているのに親は認めてくれない」「自分の性格がイヤ」など、入学から3ヶ月、悶々としている人も多いかもしれないので、ちょっとギアチェンジできたらよいと思います。

人生って“自己ベストを更新”できることが一番幸せなのかもなあと、大人になってから実感する私です。という点では、いつも「次はもっと頑張ろう」「向上心を忘れずにいよう」と言える皆さんの方が十分偉いかもしれません！

ということで、この★印2つのことを私も心掛けて、教員の勉強と部活動とを両立して夏を過ごしたいと思います。では、また9月に会いましょう！

高校2学年だより

スポーツ大会(5/17、本校総合グラウンドにて)

前日までの悪天候が信じられないほどの五月晴れの中、2学年のスポーツ大会が本校総合グラウンドで行われました。当日はどのクラスも白熱した試合を繰り広げ、総合優勝した8組は2位の6組とわずか1点差という僅差でした。惜敗した6組の担任は「直線リレーまでは断トツで1位だったんですけどねえ」と悔しさを語ってくれました。

また、入賞を逃したクラスにとっても、クラスの絆を強める良い機会になったようです。

生徒の感想

島 智哉

2年4組 江東区立第三亀戸中学校出身

5月17日にスポーツ大会があった。グラウンドは暑く、立っているだけで汗が出てくるほどだった。その中、私はソフトボールに参加した。日の照りつける中、試合は2回行われ、一勝一敗に終わった。試合結果がどうであれ、とても楽しむことができた。サッカーには出場していないが、私のクラスは奮闘したようで、かなりいいところまで行ったようである。とても喜ばしいことだ。最後に待っていたのはリレー。これも出場はしなかったが、かなり盛り上がった。途中バトンを落とすハプニングもあったが、無事に終わることができた。終わった後に、クラスの団結した様子が見られてよかったと思う。私のクラスは上位入賞を逃したが、結果以外にも得るものがあった。それを大事にしたいと思う。



木村 香織

2年4組 目黒区立第八中学校出身

私はスポーツ大会が楽しみだった。フットサルとリレーに出ることになっていた。運動不足で動けないなんて悲しいから、友達と走ったり、フットサルをしたりして本番に備えた。そして迎えた当日、私はとてもワクワクしていた。自主練習が空回りしたかなと思ったが、そんなことはなかった。フットサルでは3試合やって1点決めることができた。結果は4位だったけれども、結構満足だった。リレーはバトンが取りにくかったけれども、きちんと走れた。「速かったよ」と言ってくれる友達もいて、自主練習をした甲斐があったと思った。私達のクラスは、スポーツ大会でかなり仲良くなった。私は去年より楽しいと感じた。みんなが真剣にやっていたからだと思う。やっぱりスポーツ大会はクラスのために一生懸命やるべきだと思う。その方が絶対かっこいい。

高校3学年だより

大BBQ大会

谷澤 弥恵子

3年1組 世田谷区立八幡中学校出身

5月17日(土)天候にも恵まれ、校外活動として「このまさわキャンプ場」にて大バーベキュー(BBQ)大会を行いました。

私は、1年生のころからこの行事を楽しみにしていました。なぜなら、クラス全員が一緒になって、教室やグラウンド以外で活動することがほとんどなかったからです。

当日は、清正公前からバスに乗って出発しました。普段、見慣れた制服とは違い、初めての私服姿で雰囲気も少し違うような気がしました。道路が予想以上に渋滞しており、到着時間が少し遅れてしまいましたが、無事キャンプ場に到着。キャンプ場は河原だったので、到着するやいなやみんなバーベキューをするよりも先に、川に入っていました。クラスの中には、後で「今日は川に入れたので満足！」と楽しそうに言っている人がいました。

バーベキューは、始めはけっこう順調に食べ物が焼



笑顔で…はいポーズ!(3年1組)

けていて、とてもおいしく食べることができました。しかし、だんだんと薪が少なくなり、火がものすごく小さくなってしまい焼きそばが作れなくなってしまいましたが、河原で拾った流木と技術により火を消さずにすみしました。

初めてクラス全員で同じ場所に行き活動して、クラスの親睦が深められたような気がします。またいつか、学年全員で何かやってみたいと思いました。楽しい1日でした。

団結力が高まったバーベキュー

伊藤 瞭

3年8組 北区立田端中学校出身

バーベキューといえば、毎年この時期に先輩たちから「楽しい」と聞いていたので、とても楽しみにしていました。校内とは異なる環境で、生徒たちが協力して行うので、いつもと違う友人の一面を見ることができて、新鮮な感じがしました。食べきれないほどの食材を持ってくる班もあり、どこも楽しそうでした。この行事で、クラスの団結力もより一層深くなり、何よりもみんなが残り少ない高校生活を満喫している感じが良かったです。今後の学校行事も、3年生中心に盛り上げ、思い出をたくさん作りたいです。



3年8組48名(竹内君はテニス大会出場中)

日常の一齣を大切に

江川 晶子

3年8組 学級担任

高校時代は山あり谷あり涙あり…そして何でも面白くて笑ってしまう、そんな時期ではないでしょうか。自分の高校時代も「楽しかった」と思うのです。でも「何が1番？」って聞かれると、意外に答えにくいものかもしれません。ただ、教室の風景はよく思い出し、友人との昼ご飯や、放課後遅くまで将来について語り合ったことなど、振り返るのは友人たちと過ごした、なんでもない日常の一齣だったりします。

大学生に、また社会人になったとき、他人に語れる思い出があるって、ちょっと素敵じゃないですか!?それは自分の生きてきた“歴史”です。3年生たち、どうか1日1日を大切に、苦しいこともそこからしか見えない景色をかみしめ、楽しいときは心から笑顔で、充実した毎日を過ごしてほしいと願っています。

SSH活動報告 ～サイエンス講座～

今年度より、サイエンス講座(全7回の予定)が始まりました。この講座は、SSHクラス以外の生徒も体験できる外部の科学者・研究者による科学講演や実験授業です。全校生徒から希望者を募り、実施しています。5月16日(金)に行われた第1回のサイエンス講座は、東海大学理学部物理学科より鈴木恒則先生をお招きして、ベクトルの実験を行いました。ベクトルは2年生で履修する数学Bの授業で学習済みの内容ではありませんでしたが、受講した生徒たちは普段の授業ではできない実験を行うことができました。実施後のアンケートでは「ベクトルの合成は意外と簡単な実験によって求めることができたことに驚いた。」「物理と数学はつながっているので数学から理解していきたい。」などの前向きな感想が多くあり、生徒たちは貴重な体験をすることができたようでした。

奥深い物理

青山 侑裕

3年6組 大田区立大森第八中学校出身

1年前に習った時にはあまり興味がなかったベクトル。だからサイエンス講座に参加したのも、単純に「面白いから参加してみれば?」という担任の先生の一言によるものでした。しかし実際に講座を受けてみると実験が楽しく、また物理と数学の関連性を見ることが出来、数学系の学科に進学したいと考えている私にとってとても良い機会となりました。

講座を受けて感じたことは、まず身近にある物を使って、「数学の法則」を「物理の実験」で示すことが出来ることに非常に感心しました。次に、それぞれの班が描いた図形は違うのに結果は必ず同じになることに疑問を持ちました。特に私たちは、他の班とは違う「三次元」の図形について調べていましたが、それにも拘わらず、他の班と同じ結果になり驚きました。

今回この講座を受け、普段何気なく使っている数学の法則には、やはりちゃんとした理由があるのだということを改めて実感することができました。



ベクトルの合成を実験により実感!

力のつり合いの証明

福沢 駿祐

2年5組 横浜市立港南台第一中学校出身

僕は、小学生のころから理科がとてきらいでした。今回の実験は、単純なものでどこの家庭にもあるような道具を使ったので、身近なものに感じました。特に、ベクトルの演算に一番興味をもちました。力のつり合いは、今数学Bで習っているベクトルによって説明が可能です。4人でゴムを引き、動かない状態にします。この状態が、力のベクトルがつり合っている状態です。次に、各ゴムの長さ・角度をはかり、縮小して図示します。そして、力のベクトルの向きを決め、平行四辺形の形になるように、ベクトルを平行移動します。ベクトルをたし、それによって表されたベクトルの長さを求めます。これをもう片方でもやります。もし、本当につり合っているなら、ベクトルの大きさは全て同じになります。僕らの班は、2つのベクトルが一致し、つり合いを証明することができました。自分の、今持っている知識だけでも、物理的な証明が可能なのが、これから物理を学習していく上で、自信にもなりました。教授のアドバイスも分かりやすく、これからの物理の学習に間違いなく活かせると思います。



力のベクトルは本当につり合っているのかな?

〈サイエンス講座の予定〉

実施日	実施内容	講 師	場 所	対 象
7/19(土)	科学の不思議	東海大学工学部材料科学科 宮澤靖幸 先生	物理実験室	高校全学年
10/22(水)	ボルツマン(伝記)	東海大学理学部物理学科 G.Fasol 先生	東海大学高輪校舎	高校全学年
12/24(水)	楽しい化学	東海大学工学部応用化学科 浅香隆 先生	化学実験室	高校1・2年
1/14(水)	湯川秀樹(伝記)	東京大学元総長、元文部大臣 有馬朗人 先生	東海大学高輪校舎	高校全学年
2/13(金)	物理と微積分	東海大学理学部物理学科 西村鷹明 先生	CAI3教室	高校1・2年

お知らせ

学園オリンピック一次通過者発表

今年度は東海大学学園オリンピックに全国の付属中部部・高等学校からのべ3,703名の応募がありました(音楽部門を除く文化部門の1次応募者数)。高輪台高校・中部部からは各部門に計67名が応募しました。

1次審査の結果が発表され、以下の生徒諸君がめでたく2次審査に進むことになりました。1次審査の合格者は夏休みに富士高原研修センターにおいて、部門ごとに東海大学の先生方の指導を受け、創作活動やフィールドワークに励み、その成果によって各部門の優秀賞受賞者が決定します。



国語部門

中山瑠璃(1年8組)
召古藍子(3年2組)
石井有珠(3年2組)

知的財産部門

戸張翔太(2年5組)
田中有香(3年5組)

数学部門

三田 誠(3年11組)
山田実俊(3年11組)

ディベート部門

金山照良(2年2組)
田牧陽一(3年1組)
石井有珠(3年2組)

理科部門

長瀬慶太郎(2年A組)
石川賢太郎(3年11組)

英語部門

戸張翔太(2年5組)
伴ゆりか(3年4組)
高橋瑛大(3年8組)
小野関裕(3年11組)

芸術(造形)部門

長岡史恵(3年9組)

合格おめでとう！夏季セミナーでがんばってください。

※戸張翔太君(2年5組)、石井有珠さん(3年2組)は2部門での1次合格です。
一方を選択して2次審査に進みます。

行事予定

July 7月

September 9月

- 1日(火) スポーツ大会(高3、総合グラウンド)、研修旅行最終日(高2)、自宅学習日(高1)
- 2日(水) 振替休日(高2)
- 3日(木) 朝礼、校医相談日
- 4日(金) 火曜日の授業
- 5日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(中部部、10:00)
- 10日(木) 生徒による授業評価アンケート
- 12日(土) 水泳実習(中部部)
- 13日(日) 受験生・保護者学校説明見学会(高校、10:00)、英検2次
- 14日(月) 木曜日の授業
- 15日(火) 剛健旅行開会式(7限目)
- 16日(水) 第40回剛健旅行(～17日)
- 18日(金) 剛健旅行閉会式、大掃除
- 19日(土) 希望者講習(高校、～26日)
- 21日(月) 海の日
- 31日(木) 学園オリンピック(文化部門)(夏季セミナー、～8月5日)

August 8月

- 6日(水) 学園オリンピック(スポーツ競技)(湘南校舎、～8日)
- 11日(月) 学園教職員一斉休暇(～15日)
- 19日(火) 希望者講習(高校、～29日)
- 23日(土) 東海カルチャーセミナー、英語体験研修事前登校日(中2)
- 25日(月) 英語体験研修(中2、～27日まで)
- 26日(火) サマーセミナー(中部部、～29日)

- 1日(月) 避難訓練(1限目)
朝礼後短縮授業
- 4日(木) 学園基礎学力総合試験(高3)
外部実力試験(高1、高2、中部部)
- 6日(土) 後援会委員総会
- 9日(火) 中学校巡回、母校訪問(高1)
生徒自宅学習日(高校)
水泳実習(中部部)
- 10日(水) 専門医によるカウンセリング
- 11日(木) 校医相談日
- 15日(月) 敬老の日
- 16日(火) 前期期末試験(高校、～19日)
金曜日の授業(中部部)
- 17日(水) 期末試験(中部部、～19日)
- 22日(月) 採点日、生徒休業日(高校)
写生大会(中部部、雨天時午前中授業)
- 23日(火) 秋分の日
- 24日(水) 答案返却
- 25日(木) 生徒休業日
- 26日(金) 成績不振者指導
- 27日(土) 保護者会(全学年)
- 29日(月) 授業日
- 30日(火) 第7回体育祭(雨天時授業日)

教育実習生の様子



編集後記

先日、家の近所で巣作りのためだろうか、枯れ草をくわえて五月雨の中を飛びかうツバメを見かけた。ツバメは自分が巣立った家に、翌年忘れずに南の国から戻ってくるといふ。ただ、このところ開発のため戻ってきてても家がなくなっているとまどっているツバメも多いそうだ。ツバメの天敵は鳥や蛇だが、近頃は人間が最大の天敵かも知れない。この時期、本校にも3年前に巣立った8人の卒業生が教育実習生となって戻ってきており、暖かくも厳しい指導の下で実習にいそしんでいる。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中部部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>